

## まくらぎさん 一枕木山一

～松江市景観計画に指定する展望地～

標高456mの枕木山は島根半島を縦断する北山山系を代表する山です。  
けぞうじ

山頂にある華蔵寺の第1展望台からは、中海に浮かぶ大根島、『出雲国風土記』の国引き神話で三穂の埼（島根半島東端）を引き寄せた綱だったとされる弓ヶ浜、綱をつなぎ止める杭だったとされる大山、左手には島根半島・日本海、右手には高山や松江市街など、大パノラマを一望することができます。

華蔵寺は825（天長2）年開山と伝えられ、戦国時代に兵火に遭いましたが、1607（慶長12）年に堀尾吉晴が松江城を築城する際、枕木山が城の鬼門の方向であったことから祈願寺とし、以降も歴代松江藩主の保護を受けました。そ

の荘厳な佇まいからは長い歴史を感じることができます。

のどかな秋の日に、鳥のさえずりや虫の声に耳を澄ませながら、あるいは国引き神話に思いをはせながら、枕木山からの雄大な景色を堪能してみたいはいかがでしょうか。



市は、景観計画で市内23カ所を展望地に指定し、建築・建設行為等に対して、そこからの眺望に配慮するよう指導・誘導を行っています。

【お問い合わせ】景観政策室 TEL 55-5387 FAX 55-5552

E-mail:[keikan@city.matsue.lg.jp](mailto:keikan@city.matsue.lg.jp)

松江景観

検索